

【大学】

1 理念

○基本理念

知識基盤社会化やグローバル化が進展する中で、ナショナル・イノベーションの担い手である大学への期待は、国内トップクラスの総合大学の多くに「大学が創出する研究成果を世界水準にする研究型大学」を指向させている。その結果、大学院教育は、アカデミアという限られた世界で活躍する学術研究者の養成の場になっているのが現状である。しかしながら、世界水準の研究を指向する大学で学んだ人材が、アカデミアのみならず地域社会や産業界などの多様な職域でも活躍することが、21世紀における知識基盤社会のさらなる発展のために不可欠である。

このような認識のもと、本学がこれまで目標として掲げてきた「高度研究型大学」を「大学の構成員すべてが世界水準の研究を目指す高い志を持ちつつ、社会の牽引役となる有為な人材を、高度な研究の場を通して教育し、輩出する大学」と位置づける。

社会の牽引役となる有為な人材の育成は、教育・研究の両輪によって実現される。「実学」と「リベラルアーツ」の伝統を有する本学は、組織的な教育体制の整備とともに、学生に対する手厚い指導に基づく教育力および教員個々の研究力を一層深めることにより、このような人材の育成をめざす。

まず学士課程では、充実した教養教育と専門基礎教育によって人間力のある学士を育てて社会に輩出する。同時に、学士課程から博士前期課程に至るカリキュラムの連続性や融合性を重視した体系的なシステムによって博士前期課程への進学を促す。また博士前期課程においては、高度な研究を通じて行う少人数教育によって効果的な専門教育を行い、そこにおいて修得した専門知識によって社会で活躍できる高度専門職業人を養成する。さらに博士後期課程では、先進的な教育・研究を深めると同時に、地域社会や産業界との協働によって、社会を牽引する博士学位を有する人材を育成する。

公立大学としての存在意義を高め、地域に信頼される存在となるためには、地域社会や産業界を牽引する人材が本学から持続的に巣立ち、広く世界に翔く(はばたく)ことでその証を立てなければならない。それらを追求するため、日本のみならず世界の研究型大学の変革の起点となり、地域に信頼される知の拠点となるべき基本理念を表す言葉として、

高度研究型大学 ～世界に翔く地域の信頼拠点～

を掲げる。

○大切にしたい三つの視点

「高度研究型大学 ～世界に翔く地域の信頼拠点～」を実現するために大切にしたい視点として、

「多様」、「融合」、「国際」

の三つを掲げる。

2 教育研究組織

学長	副学長(教育研究担当・男女共同参画担当) 副学長(教育・入試・共通教育担当) 副学長(研究・りんくうキャンパス担当) 副学長(学生担当)
----	---

● 学域(H24年度から開設)

現代システム科学域	知識情報システム学類 環境システム学類 マネジメント学類
工学域	電気電子系学類 物質化学系学類 機械系学類
生命環境科学域	獣医学類 応用生命科学類 緑地環境科学類 理学類
地域保健学域	看護学類 総合リハビリテーション学類 教育福祉学類

● 学部

工学部	機械工学科 航空宇宙工学科 海洋システム工学科 数理工学科 電子物理工学科 電気情報システム工学科 知能情報工学科 応用化学科 化学工学科 マテリアル工学科
生命環境科学部	生命機能化学科 生物情報科学科 植物バイオサイエンス学科 緑地環境科学科 獣医学科
理学部	情報数理科学科 物理科学科 分子科学科 生物科学科
経済学部	経済学科 経営学科
人間社会学部	言語文化学科 人間科学科 社会福祉学科

● 研究科

工学研究科	機械系専攻 航空宇宙海洋系専攻 電子・数物系専攻 電気・情報系専攻 物質・化学系専攻 量子放射線系専攻
生命環境科学研究科	応用生命科学専攻 緑地環境科学専攻 獣医学専攻
理学系研究科	物理科学専攻 数理科学専攻 分子科学専攻 生物科学専攻
経済学研究科	経済学専攻 経営学専攻
人間社会システム科学研究科	人間社会学専攻 現代システム科学専攻
看護学研究科	看護学専攻
総合リハビリテーション学研究科	総合リハビリテーション学専攻

● 全学教育研究組織

高等教育推進機構	基幹教育センター 高等教育開発センター 高度人材育成センター
研究推進機構	21世紀科学研究センター 放射線研究センター 生物資源開発センター BNCT研究センター 植物工場研究センター 先端科学研究センター 科学技術共同研究センター

● 教育研究施設

学術情報センター	
工学域	生産技術センター
生命環境科学域	附属教育研究フィールド 附属獣医臨床センター

● 学生センター

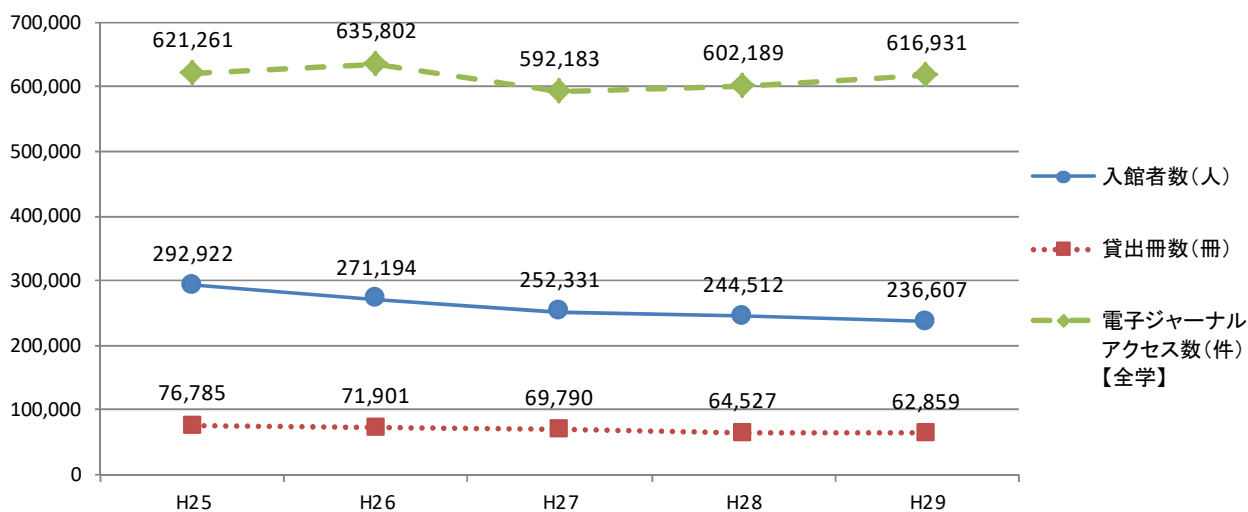
学生センター

3 図書館・学術情報

○施設情報

区分		開館時間			休館日	
中百舌鳥	総合図書館中百舌鳥 (C5棟)	月～金曜日	授業のある日	8:30～21:00	授業のない祝日、年末年始、授業のない期間の土・日曜日	
			授業のない日	9:00～19:00		
	土・日曜日	授業のある期間	10:00～17:00			
	理系ジャーナルセンター (B2棟)	月～金曜日	授業のある日	8:30～21:00		
		授業のない日	9:00～17:00			
経済・経営・法律系図書室 (B3棟6F)	月～金曜日	9:00～17:30		土・日曜日、授業のない祝日、年末年始		
ヒューマンサイエンス系図書室 (A4棟2F)						
羽曳野	羽曳野図書センター (N棟)	月～金曜日	授業のある日		8:30～21:00	日曜日、授業のない祝日、年末年始
			授業のない日		9:00～19:00	
	土曜日	10:30～19:00				
りんくう	りんくう図書室	月～土曜日	7:00～24:00 (職員対応可能時間:月～金 9:00～17:30)		日曜日、授業のない祝日、年末年始	

利用数(総合図書館中百舌鳥)



○府民利用数(総合図書館中百舌鳥)

(人・冊)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
府民登録者数	5,129	5,287	5,475	5,585	5,789
府民入館者数	22,274	21,926	23,082	24,045	23,336
府民貸出冊数	9,332	9,019	8,757	8,473	8,735

○蔵書数(平成30年3月末現在)

(冊・タイトル)

区分	図書			雑誌		
	和書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	計
大阪府立大学	732,784	264,333	997,117	9,651	7,205	16,856
総合図書館中百舌鳥	443,410	187,582	630,992	2,536	2,427	4,963

○電子ジャーナル(平成30年度)

パッケージ名	タイトル数
ABI/INFORM Complete	7,100
Academic Search Premier	4,790
ACS JUSTICEコンソーシアム	49
Annual Review (Science Collection)	44
APSオープンコンソーシアム	10
ASPP Online	169
CINAHL Plus with fulltext	730
RSC e-journals collection	43
Science Direct	2,405
Springer Link	1,600
Wiley Online Library	1,403
メディカルオンライン	1,252
合 計	19,595

○データベース(平成30年度)

データベース名
CiNii
Cochrane Library
MathSciNet
SciFinder Academic
Scopus
Westlaw
医中誌Web
聞蔵II ビジュアル
JapanKnowledge Lib
日経テレコン21
日経BP記事索引サービス

※) 学内ネットワークからのみアクセス可

○リポジトリ登録数

(各年度末累計、編・冊)

資源タイプ	H25	H26	H27	H28	H29
学位論文	115	247	337	438	475
紀要論文	8,082	8,628	8,698	8,820	8,811
学術雑誌論文	22	24	27	61	139
会議発表論文	0	0	0	0	0
研究報告書	15	15	15	15	15
図書	33	33	46	47	51
学術雑誌記事	0	0	0	0	0
学会発表資料	0	0	1	1	14
一般雑誌記事	0	0	0	12	73
講義資料	1	1	1	1	2
学内刊行物	757	649	788	809	966
その他	11	170	73	125	157
合 計	9,036	9,767	9,986	10,329	10,703

※) 大阪府立大学学術情報リポジトリ OPERA(Osaka Prefecture University Education and Research Archives)とは、大阪府立大学で生産された教育研究成果等を電子的に蓄積・保存し、インターネットを通じて学内外へ発信するシステム。

○リポジトリダウンロード数

(回)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
ダウンロード数	618,413	782,412	1,197,212	854,439	874,790

○特色のあるコレクション

区分	内容
中尾佐助コレクション	図書3500冊、雑誌60タイトル、各種オリジナル資料約3000点
貴重書コレクション	絵巻・和装本、日本蘭学英学資料、山崎文庫、上方古典芸能研究資料、椿亭文庫、近代文庫計14500冊

4 大学間連携

4-1 包括連携協定(大学間)

連携大学	協定締結日	主な連携内容(協定項目または取組実績)
大阪市立大学	平成19年4月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・リーディング大学院・COC事業等の共同事業の取組推進 ・科学研究費補助金、共同研究の実施 ・産学官連携部門の相互協力、共同イベントの開催 ・単位互換の実施 ・図書館の相互利用 ・公開講座(三大学連携事業)の共同実施 ・入試説明会の共同開催 ・健康スポーツ分野及び国際交流分野での連携
首都大学東京	平成20年7月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・共同研究の実施 ・人材交流
相愛大学	平成20年8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・授業科目の相互履修、単位互換の実施 ・共同研究の実施 ・人材交流
関西大学	平成20年11月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・単位互換の実施 ・図書館の相互利用 ・入試説明会の共同開催 ・公開講座(三大学連携事業)の共同実施 ・共同研究の実施 ・人材交流 ・健康スポーツ分野及び国際交流分野での連携
京都産業大学	平成22年1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・獣医学・動物生命科学分野の授業での連携
和歌山大学	平成29年1月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・COC+事業の連携 ・研究シーズ合同発表会等の連携 ・教育・研究・地域貢献分野での連携 ・人材交流

○「包括連携協定」以外の協定(理事長または学長による締結)

連携大学	協定締結日	協定内容
大阪市立大学・大阪商業大学	平成14年3月26日	単位互換協定
大阪大学 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー	平成15年4月1日	教育研究連携に関する協定
京都大学	平成17年11月2日	特別研究学生交流
奈良先端科学技術大学院大学	平成18年3月7日	特別研究学生交流
大学コンソーシアム大阪	平成19年4月1日	単位互換制度に関する包括協定
南大阪地域大学コンソーシアム	平成21年4月1日 平成27年4月1日改正	単位互換制度に関する包括協定
和歌山県立医科大学	平成28年2月4日	産学官連携協定
杏林大学	平成29年6月23日	連携協力に関する協定 (東京パラリンピック2020 正式種目ボッチャの普及と選手育成等)

4-2 単位互換

○単位互換協定に基づく授業科目の履修実績(学域) (のべ数、人)

協定先		H26	H27	H28	H29
大阪市立大学・大阪商業大学	受入	0	0	0	0
	派遣	0	0	0	0
大阪市立大学工学部	受入	0	0	0	0
	派遣	0	0	0	0
南大阪地域大学コンソーシアム	受入	45	22	5	3
	派遣	18	15	16	16
大学コンソーシアム大阪	受入	24	24	47	35
	派遣	16	55	26	18
合 計	受入	69	46	52	38
	派遣	34	70	42	34

○単位互換協定に基づく授業科目の履修実績(研究科) (のべ数、人)

協定先		H26	H27	H28	H29
関西海事教育アライアンス (大阪大学大学院工学研究科、神戸大学大学院 海事科学研究科)	受入	107	83	92	64
	派遣	38	43	27	53
大阪大学大学院基礎工学研究科	受入				0
	派遣				8
大阪市立大学大学院経済学研究科	受入			0	0
	派遣			0	0
合 計	受入	107	83	92	64
	派遣	38	43	27	61

※1) 単位互換協定制度: 学生が他大学との単位互換協定に基づき、他大学の科目を履修し、それを所属大学の単位として認定する制度。

※2) 大阪大学大学院基礎工学研究科との単位互換はH29年度から開始

※3) 大阪市立大学大学院経済学研究科との単位互換はH28年度から開始。

4-3 ダブルディグリー

○協定校別学生数 (平成29年度末累計、人)

協定校 (国名)	課程	受入数	派遣数
パリ第6大学 (フランス)	博士後期	1	0
国際情報科学技術大学院 (EISTI) (フランス)	博士前期	12	1
ウィスコンシン州立大学ミルウォーキー校 (米国)	博士前期	0	4
国立高等電子応用大学院(ENSEA) (フランス)	博士前期	11	0
華東理工大学 (中国)	学士	14	0
サッサリ大学(イタリア)	博士後期	0	1
サラゴサ大学(スペイン)	博士後期	0	1
オルレアン大学(フランス)	博士後期	0	1

※) ダブルディグリー(複数学位): 連携先の大学との相互認定により、一定の期間中に両大学の学位を取得できる制度。

4-4 海外学術交流協定

○協定校(機関)数

(40の国と地域、157大学・12研究機関)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
新規締結数	20	17	10	9	7
累計	133	148	156	165	169

○協定校一覧(平成29年3月31日現在)

※: 大学以外の国立等研究機関

★: 平成29年度新規締結

協定校等名称	協定校等名称	協定校等名称	協定校等名称
アメリカ(13機関)	慶一大学	中国(18機関)	ポルドー第1大学
アイオワ州立大学	建国大学	揚州大学	ラロッシュ大学
イリノイ大学	忠南大学	三江学院	リヨン工科大学
ウィスコンシン大学ミルウォーキー校	大邱大学	常州大学	ルーアン大学
ウエイクフォレスト大学	梨花女子大学	福建師範大学	レンヌ第1大学
オレゴン保健科学大学	釜山大学	広東外語外貿大学	国際情報科学技術大学院
★コロラド州立大学	金烏工科大学	上海外国語大学	国立東洋言語文化大学
セイブルック大学	江原大学	西南大学	国立高等電子応用大学院
テキサス大学	仁川大学	西安外国語大学	ベトナム(13機関)
ニューメキシコ大学	鮮文大校	寧波工業大学	ダラット大学
ノースダコタ州立大学	朝鮮大学	青島農業大学	カントー大学
ハワイ・パシフィック大学	カンボジア	華南理工大學	ダナン工科大学
フロリダ大学	王立ブノンベン大学	湖南大学	ダナン大学
ハワイ大学マノア校	ギリシャ	浙江工業大学	ハノイ科学大学
アルゼンチン	国立アテネ工科大学	ハルビン工程大学	ハノイ工科大学
アルゼンチン国立南部大学	ケニア	福州大学	天然資源環境省環境管理科学研究所※
イタリア(4機関)	モンバサ工科大学	北京外国語大学	ベトナム科学技術院
カリアリ大学	スーダン	華東理工大學	ベトナム科学技術院 環境技術研究所※
サッサリ大学	★スーダン国立研究所※	同済大学	ベトナム国家大学ハノイ校
トリノ大学	スイス(2機関)	ドイツ(8機関)	ベトナム国家大学ホーチミン市自然科学大学
パレルモ大学	ベルン大学	ヴッパータール大学	ベトナム中央獣医研究所※
イラン(2機関)	★西スイス応用科学大学	エアランゲン-ニュンベルク大学	ホーチミン市師範大学
タブリーズ大学	スウェーデン	オズナブリュック大学	ベルギー
テヘラン大学	カールスタッド大学	オットー・フォン・ゲーリケ大学マクデブルク	リエージュ大学
インド(2機関)	スペイン(4機関)	カイザースラウテルン工科大学	ポーランド
インド学際科学技術研究所※	グラナダ大学	ドイツ人工知能研究センター※	ワルシャワ工科大学
インド工科大学マドラス校	サラゴサ大学	フィリップ大学マールブルク	マレーシア(2機関)
インドネシア(7機関)	スペイン国立研究評議会※	★ユリウス マキシミアン ヴュルツブルク大学	マレーシア工科大学
インドネシア教育大学	バルセロナ自治大学	トルコ(3機関)	マラヤ大学
ジュンバル大学	スリランカ	イスタンブール工科大学	ミャンマー(2機関)
スラバヤ工科大学	ペラデニヤ大学	チャナッカレ・オンセキ・マルト大学	マンダレー工科大学
パジャジャラン大学	スロベニア	ユルドゥズ工科大学	ヤンゴン工科大学
バンドン工科大学	マリボル大学応用数学・理論物理学研究所※	ニュージーランド	モンゴル
ポゴール農科大学	タイ(12機関)	オークランド工科大学	★モンゴル生命科学大学 獣医学研究所※
マナド国立大学	タマサート大学	ノルウェー(3機関)	ラオス
イギリス(4機関)	泰日工業大学	ノルウェー国立農業環境大学	ラオス国家大学
★グラスゴー大学	カセサート大学	ノルウェー科学技術大学	ロシア
ダラム大学	シリントーン国際工学研究院	ベルゲン大学	極東国立経済経営アカデミー
リーズ大学	チュラロンコン大学	バングラデシュ(2機関)	
ロンドン大学	ブラパー大学	ダッカ大学	
エジプト	プリンスオブソククラ大学	バングラデシュ農業大学	
バンハ大学	キングモンクット工科大学トンプリ校	フィリピン	
オーストラリア(4機関)	マヒドン大学	フィリピン教育大学	
オーストラリア連邦科学産業研究機構※	サコンナコンラチャバット大学	ブラジル	
シドニー工科大学	シーナカリンウィロート大学	パナカトリック司教大学	
ロイヤルメルボルン工科大学	シルパコーン大学	サンパウロ大学	
アデレード大学	台湾(中国)(10機関)	フランス(18機関)	
オランダ	国立東華大学	トゥール大学	
エラスムス大学ロッテルダム校	台北科技大学	オルレアン大学	
カナダ(4機関)	台湾工業技術研究院※	ストラスブール大学	
オタワ大学	台湾師範大学	セルジー・ポントワーズ大学	
クイーンズ大学	高雄第一科技大学	ナンシー第2大学	
ゲルフ大学	淡江大学	ナント大学	
トロント大学	中央大学	バイオ産業大学	
韓国(13機関)	中興大学	パリ高等機械大学院	
延世大学	台湾海洋大学	パリ第6大学	
機械技術研究院※	国立交通大学	ポールサバティエトゥールーズ第3大学	

※1) 交流学部・学科が限定される場合あり。

5 教員等

5-1 教員数

○常勤教員数・非常勤教員数内訳(平成30年5月1日現在)

(人)

所属		教授			准教授			講師			助教			合計			昨年度合計		
学系群	学系	女性	外国人		女性	外国人		女性	外国人		女性	外国人		女性	外国人		女性	外国人	
第一	人文科学系	25	11		15	7	1	1	1					41	19	1	41	19	
	現代システム科学系	26	2		17	2					1			44	4		43	3	
第二	社会科学系	14	1	1	15	2	1							29	3	2	28	3	2
第三	機械系	11			8	1		3			5			27	1		27	1	
	航空宇宙海洋系	10			8			1			4	1		23	1		23	1	
	電子数物系	13			17	1	1				2			32	1	1	23		1
	電気情報系	13	1		16	1	1				8	2		37	4	1	36	3	1
	物質化学系	23			27	3	1	1			10	1		61	4	1	61	4	1
	量子放射線系	5			3						3			11			11		
第四	応用生命系	16			16	2		8			6	2		46	4		45	2	
	緑地環境系	6			12			1			5	1		24	1		23	1	
	獣医系	17			23	4					5	1		45	5		43	5	
第五	物理系	9	1		11	1		2			1	1	1	23	3	1	30	3	1
	数学系	6			11	2					1			18	2		18	2	
	分子系	5			5			2			3			15			15		
	生物系	8			7	2		2			5	2		22	4		21	4	
第六	看護系	15	13		16	16		9	9		10	7	1	50	45	1	49	45	1
第七	総合リハビリテーション系	16	3		6	3		7	2		3	2		32	10		32	10	
第八	高等教育推進部門	31	9	4	21	3	2	6	1	1	1			59	13	7	58	12	7
第九	戦略的研究部門							2						2			4		
合計		269	41	5	254	50	7	45	13	1	73	20	2	641	124	15	631	118	14
非常勤講師														429	127	30	361	101	30

5-2 研究員数

○研究員数

(各年度実数、人)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
RA(リサーチアシスタント)	9	8	5	5	2
ポストドクター	61	56	60	62	60
学振特別研究員	14	22	19	40	33
合計	84	86	84	107	95

○客員研究員数

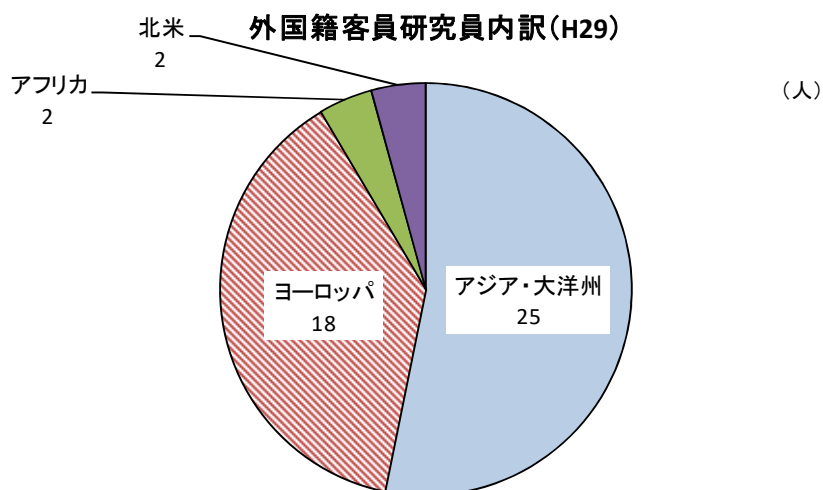
(各年度実数、人)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
客員研究員	296	331	323	378	396
外国籍研究員	30	30	21	38	47

○外国籍客員研究員内訳

(各年度実数、人)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
アジア・大洋州	16	17	15	23	25
ヨーロッパ	12	11	5	14	18
アフリカ	2	1	1	1	2
北米	0	1	0	0	2
南米	0	0	0	0	0
中東	0	0	0	0	0
合計	30	30	21	38	47



5-3 外国人招へい教員(ゲストプロフェッサー)

○外国人招へい教員実績

(人)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
招へい教員数	14	15	11	11	10

○招へい教員内訳(平成29年度)

所属(国名)	受入研究科
1 ニューオーリンズ大学(アメリカ)	工学研究科
2 リスボン大学(ポルトガル)	工学研究科
3 ポールサバティエトゥールーズ第3大学(フランス)	理学系研究科
4 エコールポリテクニーク(フランス)	理学系研究科
5 シュフィールド大学(イギリス)	工学研究科
6 テキサス大学オースティン校(アメリカ)	理学系研究科
7 シドニー工科大学(オーストラリア)	経済学研究科
8 マルメ大学(スウェーデン)	人間社会システム科学研究科
9 セントルイス大学(アメリカ)	看護学研究科
10 ハワイ大学マノア校(アメリカ)	生命環境科学研究科

5-4 教員の海外渡航

○在外研究員派遣

(人)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
派遣者数	3	2	2	2	3
派遣国	米国 ドイツ スペイン	米国 フランス	米国 オーストラリア	米国 スペイン	米国(2) スロベニア

○教員の海外出張

(人)

区分	H25		H26		H27		H28		H29						
	30日以内	30日超	30日以内	30日超	30日以内	30日超	30日以内	30日超	30日以内	30日超					
工学研究科	308	302	6	305	303	2	309	304	5	289	287	2	306	302	4
生命環境科学研究科	77	76	1	76	75	1	75	74	1	73	73	0	82	81	1
理学系研究科	62	60	2	84	84	0	57	56	1	40	40	0	45	45	0
経済学研究科	27	27	0	11	10	1	8	7	1	9	9	0	8	8	0
人間社会学研究科	59	57	2	50	46	4	68	64	4	108	105	3	107	104	3
看護学研究科	14	14	0	26	26	0	24	24	0	19	19	0	28	27	1
総合リハビリテーション学研究科	14	14	0	10	10	0	10	10	0	3	3	0	3	3	0
高等教育推進機構	9	9	0	32	32	0	9	9	0	19	19	0	27	27	0
地域連携研究機構 ※)	17	17	0	24	24	0	17	17	0	13	13	0	29	29	0
21世紀科学研究機構 ※)	27	27	0	25	25	0	29	29	0	34	34	0			
合計	614	603	11	643	635	8	606	594	12	607	602	5	635	626	9

※) H26年度・27年度は上記以外に現代システム科学域担当教員が2件(30日以内)あり。

※) H29年度は「研究推進機構」の実績を記入(組織変更により「地域連携研究機構」及び「21世紀科学研究機構」を廃止し、「研究推進機構」を新設のため。)